

第4分科会

管理・運営

第4分科会 管理・運営に関する聴取事項調査票の集約結果

主題 インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について  
(該当する主なものを3つ選択)

①センター所員の講師派遣(校内研修、事例検討、保護者研修等)	42
②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣	13
③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開	24
④研究の実施と発信	11
⑤研修講座・セミナー等の開催と充実	31
⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実	26
⑦研修講座の地域開催	1
⑧教員の自主研修支援(センター内施設の利用、アドバイス等)	2
⑨研修講座の講義内容の公開	1
⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実	17
⑪その他 ・記載なし	1

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担  
(主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△を選択)

狙っていること	都道府県教委			特別支援教育センター		
	◎	○	△	◎	○	△
①研修講座の実施	10	36	6	46	6	1
②コーディネーター研修の実施	28	18	6	28	14	10
③各種事業施策等の企画・実施	51	3	1	3	25	22
④学校への専門的指導・助言	37	17	0	19	33	0
⑤専門家や教員等の学校派遣	31	17	5	15	15	21
⑥調査研究の実施	20	23	11	22	17	12
⑦情報提供、発信等	27	27	0	22	31	0
⑧理解・啓発、資料作成等の広報	36	19	0	15	34	3
⑨教育相談、就学相談の実施	20	25	8	30	14	9
⑩各種推進会議、協議会等の開催	48	7	0	5	23	23
⑪その他	0	0	0	0	0	0

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携  
(連携している主なものを3つ選択)

①研修の企画・運営、講師派遣	33
②研修講座の連携開催	19
③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換	27
④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催	23
⑤指導主事を講師として派遣	16
⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力	10
⑦就学相談、就学指導の実施	10
⑧高等学校における特別支援教育の支援事業	9
⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成	4
⑩特別支援学校のセンター的機能の向上	5
⑪その他 ・教職キャリア指標の作成・活用 ・教育委員会と教育センターの研修機能の統合(H28年度より)及び子ども青少年局の教育相談部門との連携による対応	2

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうこと

①【研修の実施】(19)

- ・ 全ての校種における特別支援教育に関わる研修講座の実施と内容の充実
- ・ 経験値に応じた研修等、全校種の特別支援教育に関する研修については、県教委や市町村教委と課題やニーズを共有しながら実施していくことが必要であると考え
- ・ 今後も、各障害種や教育相談、アセスメント、施策や今日的課題等の研修を実施して、県内の教職員の特別支援教育に係る専門性の向上を図っていく
- ・ 各校種に応じた特別支援教育の推進に向けた研修講座の工夫と実施
- ・ 実践に生かせるような学びのある研修を行い、その学びを各校で広げていけるよう校内研修の支援も合わせて行っていく
- ・ 希望研修の充実
- ・ 全ての教員を対象とした特別支援教育に関する体系的な研修の実施
- ・ ニーズに応じた研修の実施
- ・ 喫緊の課題や受講者のニーズを取り入れた研修テーマ
- ・ 研修のニーズを把握し、研修講座の策定を実施
- ・ 特別支援学級の担任経験年数が短く、児童生徒理解、指導・支援のあり方、人材育成など課題があるので、研修を行う必要性を感じている
- ・ 通常の学級における特別支援教育の視点を取り入れた指導・支援に関する研修
- ・ 様々な経験年数、役職に対応した研修の実施

- ・ 教員の専門性の向上を図るための研修
  - ・ 特別支援教育に関わる教員のニーズに応じた研修会の実施
  - ・ 教育センターの業務は、研修の実施である。研修で力量向上が図れたかについて把握する必要がある。また、実際の場面を指導課と連携して把握していきたい
  - ・ 経験の浅い、特別支援学級の担当者への学級づくり、授業づくりに関するもの
  - ・ 若手教員にむけた特別支援教育に関する理解・啓発
  - ・ 今日的課題に即した研修の充実と講師の選定
- ②【特別支援教育に関わる情報提供】(3)
- ・ 小中学校、府立高校教員向けの障がい理解のさらなる充実
  - ・ 府立支援学校における観点別学習状況評価の方法など
  - ・ ホームページやYouTube等での情報発信
- ③【センター内体制整備】(3)
- ・ 特別支援教育に関する専門性の高い担当指導主事の配置
  - ・ ホームページ等発信物を用いた理解と啓発
  - ・ 就学・教育相談の増加に対応できる体制の整備
- ④【通常の学級の指導の支援】(8)
- ・ インクルーシブ推進に関すること
  - ・ 研修支援、学校コンサルテーション事業等の学校支援で、実態把握や授業づくりについて専門的な視点で一緒に考えること
  - ・ 特別支援教育の視点を取り入れた学級経営及び授業づくりに関する教員の資質向上に資する取組
  - ・ インクルーシブ教育システムについての管理職の理解推進と通常学級担任の発達障害児童生徒への対応力の向上
  - ・ 通常学級の担任や管理職などの教員への特別支援教育に関する専門性の向上
  - ・ 通級による指導につながらなかったグレーゾーンの児童生徒への各学校における支援の内容や方法など
  - ・ 担任の指導力や配慮の不足によって起こっている不適応への学校支援の在り方など
  - ・ 指導主事や特別支援学校教員、言語聴覚士・作業療法士などの派遣をする「巡回相談」「巡回指導」の実施
- ⑤【都道府県、市町村教育委員会との連携】(7)
- ・ 市町村教委及び小中学校管理職に対して、インクルーシブ教育システムを正しく理解し、就学指導や教育課程等の適切な運用が行われるようにするための研修・資料提供の実施
  - ・ 特別支援教育担当者の増加に対応した資質向上を図る研修の実施及び情報発信
  - ・ 各関係者が課題や目標を共有する。その上で、管理職研修や、各市町村の課題に応じた研修(対象、内容、研修方法等を明確にする)を実施する。また、各学校のニーズに応じた職員研修等も行っていく
  - ・ 都道府県教育委員会の方針や取組の共有
  - ・ 市町村教育委員会との情報共有
  - ・ それぞれの事業について情報共有するとともに、県内の特別支援教育の推進について検討し合う場を定期的に設定していくこと
  - ・ 特別支援教育における教職員スキルアップ研修会
- ⑥【特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上】(26)
- ・ 特別支援教育や教育実践等の推進に貢献する人材の育成・活用や専門性向上に係る支援
  - ・ 特別支援教育に関する最新の情報収集・情報発信
  - ・ 特別支援教育の対象となる各障がい種における教育の専門性を活かした教育相談の充実
  - ・ 合理的配慮に関する理解啓発
  - ・ 経験を積んだ教員の退職や、経験年数の浅い教員の増加などの理由により、特に特別支援学級担任や通級指導担当教員における専門性の向上が急務であるため
  - ・ 全ての学校種の教員に対する、特別支援教育に関する基礎的、基本的な内容の理解と実践力の向上に資する研修と支援
  - ・ 経験者、中堅教員に対する、特別支援教育に関する専門性、指導力の向上に資する研修と研究
  - ・ それぞれの学びの場での教員の指導力向上
  - ・ 新任者や経験の浅い教員を対象とした研修の充実と学校支援
  - ・ 初めて特別支援学級や通級指導教室の担当となった教員を対象に、研修会を実施しているが短いスパンで担当が変わるため、学校における特別支援教育に関する累積が難しい
  - ・ 特別支援教育の経験年数に応じた研修カリキュラムの作成と実施
  - ・ ニーズに合った専門研修の提供
  - ・ 若手教員、ミドルリーダーの育成
  - ・ 特別支援教育を推進していく人を対象とした研修を充実させていくこと(特に、特別支援教育コーディネーター、特別支援学級担任)
  - ・ 児童生徒の実態把握、個別の教育支援計画・個別の指導計画作成、指導方法について、関係機関等との連携について
  - ・ 特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上に関する研修体系の構築
  - ・ 特別支援教育に関する専門性の向上
  - ・ 自立活動の指導について
  - ・ 【出前研修】「ユニバーサルデザインの学級・授業づくり」「個別の指導計画の活用・充実」
  - ・ 特別支援教育に係る基礎
  - ・ 基本的事項・指導の実際
  - ・ 行動問題への対応
  - ・ 特別支援学級の増加、特別支援学級の障害種も多様になっている中での専門性の向上、特別支援学校との連携等

- ・ 特別支援学級、通級指導教室にける自立活動の指導力向上
- ・ 特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の拡充や支援員の増員等の条件整備
- ・ ベテラン教員が大量に退職し始めている現在、継続して特別支援教育に取り組む教員を育てていくことが必須である

⑦【その他】(1)

- ・ 学校だけでなく、教育センターが区役所などと連携し、市民向けにインクルーシブ教育システムにかかわる内容について、働きかけることが必要だと感じる

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組

(該当するものを3つまで複数回答可)

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施	33
②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施	39
③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加	42
④個人研修の実施	14
⑤関係機関との合同研修や研究の実施	4
⑥新任所員研修の実施	6
⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施	13
⑧その他	1

(2) 所員への研修についての課題

(該当するものを3つまで複数回答可)

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難	38
②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上	33
③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修	32
④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置	11
⑤所員対象研修の未実施	3
⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討	24
⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解	7
⑧その他	0

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
2	北海道立特別支援教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑤	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	○	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	④	⑨
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援教育や教育実践等の推進に貢献する人材の育成・活用や専門性向上に係る支援</li> <li>特別支援教育に関する最新の情報収集・情報発信</li> <li>特別支援教育の対象となる各障がい種における教育の専門性を活かした教育相談の充実</li> </ul>

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	⑥
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	④	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
3	青森県総合学校教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	△	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	合理的配慮に関する理解啓発

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③	
---	---	--

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	⑤	
---	---	--

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
4	岩手県立総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑧	⑨
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	経験を積んだ教員の退職や、経験年数の浅い教員の増加などの理由により、特に特別支援学級担任や通級指導担当教員における専門性の向上が急務であるため。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③	④
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
5	宮城県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

④	⑥	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	全ての学校種の教員に対する、特別支援教育に関する基礎的、基本的な内容の理解と実践力の向上に資する研修と支援。経験者、中堅教員に対する、特別支援教育に関する専門性、指導力の向上に資する研修と研究。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
6	秋田県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

④	⑤	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	○
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑪
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ 教職キャリア指標の作成・活用 ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	全ての校種における特別支援教育に関わる研修講座の実施と内容の充実

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	④	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
7	山形県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	○
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	④
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	それぞれの学びの場での教員の指導力向上

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	⑦
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新入所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
8	福島県特別支援教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑨	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	△	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	④	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑤	市町村教委及び小中学校管理職に対して、インクルーシブ教育システムを正しく理解し、就学指導や教育課程等の適切な運用が行われるようにするための研修・資料提供の実施

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	④	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
8	茨城県教育研修センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

--	--	--

- ①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施			⑦情報提供、発信等		
②コーディネーター研修の実施			⑧理解・啓発、資料作成等の広報		
③各種事業施策等の企画・実施			⑨教育相談、就学相談の実施		
④学校への専門的指導・助言			⑩各種推進会議、協議会等の開催		
⑤専門家や教員等の学校派遣			⑪その他		
⑥調査研究の実施			( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

--	--	--

- ①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容

- ①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

--	--	--

- ①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

--	--	--

- ①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
10	栃木県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	○	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	④	⑧
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	新任者や経験の浅い教員を対象とした研修の充実と学校支援

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
11	群馬県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

②	③	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	△
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

②	④	③
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	経験値に応じた研修等、全校種の特別支援教育に関する研修については、県教委や市町村教委と課題やニーズを共有しながら実施していくことが必要であると考え。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	
---	---	--

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	⑥	
---	---	--

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
12	埼玉県立総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	④
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	○
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑤	特別支援教育担当者の増加に対応した資質向上を図る研修の実施及び情報発信

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
13	千葉県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	④
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	今後も、各障害種や教育相談、アセスメント、施策や今日的課題等の研修を実施して、県内の教職員の特別支援教育に係る専門性の向上を図っていく。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
14	東京都教職員研修センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

--	--	--

- ①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施			⑦情報提供、発信等		
②コーディネーター研修の実施			⑧理解・啓発、資料作成等の広報		
③各種事業施策等の企画・実施			⑨教育相談、就学相談の実施		
④学校への専門的指導・助言			⑩各種推進会議、協議会等の開催		
⑤専門家や教員等の学校派遣			⑪その他		
⑥調査研究の実施			( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

--	--	--

- ①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容

- ①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

--	--	--

- ①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

--	--	--

- ①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
15	神奈川県立総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎		⑦情報提供、発信等	○	
②コーディネーター研修の実施	◎		⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	
③各種事業施策等の企画・実施	△		⑨教育相談、就学相談の実施	◎	
④学校への専門的指導・助言	◎		⑩各種推進会議、協議会等の開催	○	
⑤専門家や教員等の学校派遣	○		⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎		( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑦	⑧
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	インクルーシブ推進に関すること

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	⑧
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新入所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ 自己研鑽 ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
16	新潟県立教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑧
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	○
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑦	⑧
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	各校種に応じた特別支援教育の推進に向けた研修講座の工夫と実施

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	④
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	④
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
17	富山県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑤	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	○	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	○	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

⑤	⑥	⑦
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	初めて特別支援学級や通級指導教室の担当となった教員を対象に、研修会を実施しているが短いスパンで担当が変わるため、学校における特別支援教育に関する累積が難しい。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	④
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

⑥	⑦
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
18	石川県教員総合研修センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

--	--	--

- ①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施			⑦情報提供、発信等		
②コーディネーター研修の実施			⑧理解・啓発、資料作成等の広報		
③各種事業施策等の企画・実施			⑨教育相談、就学相談の実施		
④学校への専門的指導・助言			⑩各種推進会議、協議会等の開催		
⑤専門家や教員等の学校派遣			⑪その他		
⑥調査研究の実施			( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

--	--	--

- ①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容

- ①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

--	--	--

- ①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

--	--	--

- ①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
19	福井県特別支援教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

④	⑥	⑦
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	特別支援教育の経験年数に応じた研修カリキュラムの作成と実施

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	⑤
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
20	山梨県総合教育センター相談支援センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	③
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	◎
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑦
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	ニーズに合った専門研修の提供

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
21	長野県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑤	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	○
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	実践に生かせるような学びのある研修を行い、その学びを各校で広げていけるよう校内研修の支援も合わせて行っていく。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

③	⑥
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ 他教科等指導主事の特支教育研修の充実 ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
22	岐阜県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑤	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	△
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	△
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	若手教員、ミドルリーダーの育成

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	④	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
23	静岡県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	④	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一人としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

②	③	④
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	希望研修の充実

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	④	⑤
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
24	愛知県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

④	⑤	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	△	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑧
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	・全ての教員を対象とした特別支援教育に関する体系的な研修の実施

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③	⑦
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
25	三重県教育委員会事務局

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎		⑦情報提供、発信等		
②コーディネーター研修の実施			⑧理解・啓発、資料作成等の広報		
③各種事業施策等の企画・実施			⑨教育相談、就学相談の実施		
④学校への専門的指導・助言			⑩各種推進会議、協議会等の開催		
⑤専門家や教員等の学校派遣			⑪その他		
⑥調査研究の実施			( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

②	④
---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	・ニーズに応じた研修の実施

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

③	④
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
26	滋賀県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	④
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	喫緊の課題や受講者のニーズを取り入れた研修テーマ

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新入所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
27	京都府総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑦
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	研修のニーズを把握し、研修講座の策定を実施

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③	④
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
28	大阪府教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施		◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施		◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎		⑨教育相談、就学相談の実施	○	○
④学校への専門的指導・助言	○	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	○	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	△	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

②	③	④
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
②	小中学校、府立高校教員向けの障がい理解のさらなる充実 府立支援学校における観点別学習状況評価の方法など

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	⑥
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
29	兵庫県立特別支援教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	△	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	③
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
③	特別支援教育に関する専門性の高い担当指導主事の配置

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	
---	---	--

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
30	奈良県教育委員会事務局特別支援教育推進室

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎		⑦情報提供、発信等	◎	
②コーディネーター研修の実施	◎		⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	
③各種事業施策等の企画・実施	◎		⑨教育相談、就学相談の実施	◎	
④学校への専門的指導・助言	◎		⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎		⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎		( )		

本県では、教育センターと連携を図りながら、県教委が特別支援教育に関する分野を担っています。

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

--	--	--

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

本県では、教育センターと連携を図りながら、県教委が特別支援教育に関する分野を担っている

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑤	各関係者が課題や目標を共有する。その上で、管理職研修や、各市町村の課題に応じた研修（対象、内容、研修方法等を明確にする）を実施する。また、各学校のニーズに応じた職員研修等も行っていく。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③	④
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の推進 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

センター所員ではありませんが、業務を担っている担当者に置き換えて答えています。

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

③	⑥	⑤
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
31	和歌山県教育センター学びの丘

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑥	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	△
③各種事業施策等の企画・実施	◎	◎	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	△
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑧
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑤	都道府県教育委員会の方針や取組の共有 市町村教育委員会との情報共有

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

③	④	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③	④
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
32	鳥取県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

⑤	⑥	
---	---	--

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	△
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	特別支援学級の担任経験年数が短く、児童生徒理解、指導・支援のあり方、人材育成など課題があるので、研修を行う必要性を感じている。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

③	⑦	
---	---	--

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

③	⑥	
---	---	--

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
33	島根県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	④
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	○	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	○
④学校への専門的指導・助言	○	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	○	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	△	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③
---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑤	それぞれの事業について情報共有するとともに、県内の特別支援教育の推進について検討し合う場を定期的に設定していくこと。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
34	岡山県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

②	③	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	研修支援、学校コンサルテーション事業等の学校支援で、実態把握や授業づくりについて専門的な視点で一緒に考えること

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③	⑥
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
35	広島県立教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑥	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	○	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	○
④学校への専門的指導・助言	○	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑤	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	特別支援教育を推進していく人を対象とした研修を充実させていくこと（特に、特別支援教育コーディネーター、特別支援学級担任）

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

③	②	④
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	⑥	⑦
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
36	やまぐち総合教育支援センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	○
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	④
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	通常の学級における特別支援教育の視点を取り入れた指導・支援に関する研修

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	⑥
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新入所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

③	⑥
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
37	徳島県立総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	△	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	○	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	児童生徒の実態把握、個別の教育支援計画・個別の指導計画作成、指導方法について、関係機関等との連携について

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	④
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
38	香川県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑤
①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）		

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	①	④
①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）		

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	様々な経験年数、役職に対応した研修の実施

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）		

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①		
①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）		

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
39	愛媛県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	○
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

②	⑤	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	特別支援教育の視点を取り入れた学級経営及び授業づくりに関する教員の資質向上に資する取組

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	⑥	⑦
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
40	高知県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	△
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	教員の専門性の向上を図るための研修

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
41	福岡県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施		◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	◎		⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	
③各種事業施策等の企画・実施	◎		⑨教育相談、就学相談の実施	○	○
④学校への専門的指導・助言	○	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎		⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎		( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤
---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	特別支援教育に関わる教員のニーズに応じた研修会の実施

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①
---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
42	佐賀県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

- (1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

- (2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	○	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	○
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	○	( )		

- (3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

- (4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
③	ホームページ等発信物を用いた理解と啓発

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

- (1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

- (2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	⑥	⑦
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
43	長崎県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎	○	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	△	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	◎
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	④	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上に関する研修体系の構築

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	⑦
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
44	熊本県立教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	△	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	△
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	②	④
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	・特別支援教育に関する専門性の向上 ・自立活動の指導について

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

③	④	②
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
45	大分県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	③
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一人としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施		◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎		⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎		⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎		⑪その他		
⑥調査研究の実施		◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

④	⑨	⑩
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	<b>【出前研修】</b> 「ユニバーサルデザインの学級・授業づくり」 「個別の指導計画の活用・充実」 「通常学級における発達障がいのある児童生徒の理解と支援」 「オンライン授業の進め方」 <b>【テーマ別研】</b> 「発達障がい研修」「発達障がい専門研修」 「特別支援教育におけるICTの活用研修」(R4新規)

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	④
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
46	宮崎県教育研修センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	○
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援教育に係る基礎</li> <li>基本的事項・指導の実際</li> <li>行動問題への対応</li> </ul>

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

③	⑦
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②
---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた今  
後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
47	鹿児島県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑥	⑦
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	④
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑤	特別支援教育における教職員スキルアップ研修会

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

④	⑥
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
48	沖縄県立総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

④	⑧	⑩
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	特別支援学級の増加、特別支援学級の障害種も多様になっている中での専門性の向上、特別支援学校との連携等

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	④
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	③	⑦
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
49	千葉市養護教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

②	⑥	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	◎
③各種事業施策等の企画・実施	○	◎	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	◎
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑥	⑦
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	インクルーシブ教育システムについての管理職の理解推進と通常学級担任の発達障害児童生徒への対応力の向上

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
50	川崎市総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施		◎	⑦情報提供、発信等		◎
②コーディネーター研修の実施		◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言		◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	○	○
⑤専門家や教員等の学校派遣		◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

⑦
---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑦	学校だけでなく、教育センターが区役所などと連携し、市民向けにインクルーシブ教育システムにかかわる内容について、働きかけることが必要だと感じる。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ 市民向けの理解啓発 ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	⑥
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①
---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
51	横浜市特別支援教育総合センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	①	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施		◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施		◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	○	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑩	⑨
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
③	就学・教育相談の増加に対応できる体制の整備

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	⑥
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	④
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
52	名古屋市教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	△	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

②	③	⑧
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	通常学級の担任や管理職などの教員への特別支援教育に関する専門性の向上

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
53	京都市教育委員会事務局指導部総合育成支援課

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

②	③	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑦	⑩
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
②	ホームページやYouTube等での情報発信

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①		
---	--	--

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	
---	---	--

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
54	大阪市教育委員会事務局指導部インクルーシブ教育推進室

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

②	⑤	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎	○	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	○
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

⑪		
---	--	--

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ 教育委員会と教育センターの研究機能の統合（H28年度より）及び子ども青少年期の教育相談部門との連携による対応 ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	特別支援学級、通級指導教室にける自立活動の指導力向上

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	
---	---	--

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	
---	---	--

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第3分科会  
調査・研究に関する事項  
一人一人の教育的ニーズに応える指導・支援  
に関する調査・研究と活用

機関番号	機関名
55	広島市教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力が反映されます

※ 3については、調査・研究未実施の機関も回答ください。

1 特別支援教育に関する調査・研究事業

(1) 調査・研究事業の有無をドロップダウンリストから該当する選択肢番号を選んで回答

(①、②の回答の場合は(2)以降へ)

③

①調査・研究している(した) ②予定している ③予定はない

(2) 研究の方法（期間）をドロップダウンリストから該当する年数を選択し回答

年間

(3) 研究の内容を下の選択肢から選択し、具体的な内容を記入（最大三つ）

研究の内容	具体的な内容

①小学校、中学校、高等学校、義務教育学校等の通常の学級に関わる研究 ②特別支援学級、通級指導教室に関わる研究

③特別支援学校に関わる研究 ④授業づくり、学級づくり、指導法に関する研究

⑤その他（

(4) 研究成果の還元・活用の方法を下の選択肢から選択（最大三つ）

① 発表会の実施 ② 冊子・CD等で配付 ③ ホームページで公開 ④ 研修に生かす

⑤ その他（

2 特別支援教育に関する調査・研究事業における課題

(最も課題であると考えている項目を選択肢から3項目選び、課題の大きさの順に記入)

1位	
2位	
3位	

①研究協力校、研究協力員の決定 ②研究協力校との連携の在り方 ③子どもの診断

④子どもの実態把握 ⑤子どもに対する具体的な支援方法

⑥教員との課題意識の共有 ⑦校内の協力体制 ⑧保護者の理解と承諾

⑨医療機関、相談機関との連携

⑩その他（

3 通常の学級における発達障害のある児童生徒への支援・授業づくりに関する課題・今後必要と考える調査・研究について

選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記入

課題、今後必要と考える調査・研究	具体的な内容
④	管理職を対象とした校内体制や指導方法に関わる内容

①ユニバーサルデザインの視点を踏まえた授業づくり、学級づくりに関わること

②発達障害のある児童生徒の実態把握、指導内容や指導方法、体制に関わること

③合理的配慮にかかわること ④校内体制の整備や協力体制の充実に関わること

⑤特別支援教育の理念、発達障害についての教員の理解に関わること

⑥その他（

4 3以外に、今後必要と考える調査・研究について選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記入

今後必要と考える調査・研究	具体的な内容

①特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室に関わること

②高等学校に関わること ③家庭・学校・関係機関・地域との連携に関わること

④新学習指導要領に関わること

⑤その他（

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた今  
後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
56	北九州市立特別支援教育相談センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑩	
---	---	--

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎		⑦情報提供、発信等	◎	
②コーディネーター研修の実施	◎		⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎		⑨教育相談、就学相談の実施		◎
④学校への専門的指導・助言	◎		⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣			⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎		( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑦	⑩
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	・通級による指導につながらなかったグレーゾーンの児童生徒への各学校における支援の内容や方法など ・担任の指導力や配慮の不足によって起こっている不適応への学校支援の在り方など

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②		
---	--	--

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
57	福岡市教育委員会発達教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎	△	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	○	○	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	○	◎
⑤専門家や教員等の学校派遣	△	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

④	⑧	③
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の拡充や支援員の増員等の条件整備

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

③	④
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
58	静岡市特別支援教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑥	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施		◎	⑦情報提供、発信等		◎
②コーディネーター研修の実施		◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報		◎
③各種事業施策等の企画・実施		◎	⑨教育相談、就学相談の実施		
④学校への専門的指導・助言		◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催		◎
⑤専門家や教員等の学校派遣		◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施			( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

--	--	--

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	ベテラン教員が大量に退職し始めている現在、継続して特別支援教育に取り組む教員を育てていくことが必須である。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	④
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

②	③	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機 関 名
59	浜松市教育総合支援センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	③
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎	○	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	④
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	指導主事や特別支援学校教員、言語聴覚士・作業療法士などの派遣をする「巡回相談」「巡回指導」の実施

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

③	④	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
60	新潟市立総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

⑤	⑥	⑧
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	△
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	△
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	③
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	・経験の浅い、特別支援学級の担当者への学級づくり、授業づくりに関するもの。 ・若手教員にむけた特別支援教育に関する理解・啓発

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

③	④	⑤
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第46回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（愛媛県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム推進に向けた教育センターの役割

機関番号	機関名
61	相模原市 教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	△
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを三つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	今日的課題に即した研修の充実と講師の選定

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	⑤	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 三つまで複数回答可）

①	②	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）